

幾春別川 クリーン作戦



幾春別川の7地点を会場とした河川の清掃活動「幾春別川クリーン作戦」が平成29年10月18日にNPO法人三笠森水遊学舎の主催により開催されました。

会場のひとつである新幾春別橋周辺(三笠市幾春別錦町)には幾春別連合町内会、(株)エスケー興業、三笠市役所、岩見沢河川事務所、幾春別川ダム建設事業所から約30名(うち、幾春別川ダム建設事業所から10名)が参加しました。

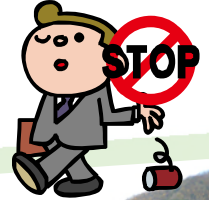


橋の下には多くのゴミが見つかりました

およそ30分の清掃活動でしたが、空き缶や鉄くずなど多くのゴミが見つかりました。中でも、家庭用のストーブが見つかったことが最も印象に残っており、一人ひとりのモラルの向上が必要であると感じました。



市民の皆さんや観光客の皆さんが快適に過ごせるようポイ捨ては絶対にやめましょう。



天候に恵まれた中での清掃活動でした



最後に集合写真



来年は今年よりもゴミが減っている事を願います

～ 幾春別橋から新幾春別橋 ～

幾春別橋は大正15(1926)年に架設され、今も地域の人々が行き交うコンクリート橋です。架設当時は洋風のランタン(街灯)が備え付けられた、近代的でおしゃれな橋でした。

現在では、幾春別橋より50メートルほど上流側に新幾春別橋が架けられており、地域住民の生活の支えとなっています。

